

もっと暮らしやすい札幌に

あなたの声で市政うごかす 日本共産党

7省に41項目の要望提出 ——共産党市議団が政府交渉

共産党市議団が政府交渉（昨年8月）を行い、41項目の要望を提出しました。

所得の少ない方が受けられる無料低額診療制度から薬代がはずされている問題で、「医薬分業をすすめた結果であり国の責任で解決すべき」と求めました。

厚労省の担当者は「方策を考えていきたい」とのべました。

交渉にのぞむ（左から）井上・坂本・小形・宮川・伊藤の各議員（参議院議員会館）



介護士の処遇改善は切実 ——市政懇談会で要望次々

市政懇談会（9月）に、市民団体など多数の参加がありました。

「市税の支払いが一度遅れただけで資産調査をするといわれた。配慮をすべき」「介護士の処遇改善を」などの発言がありました。

だされた意見を議会でとりあげ実現をめざしています。



（正面左から）伊藤・井上・宮川・小形の各議員

核兵器禁止条約の交渉開始に踏み出せ 北星学園大への悪質な攻撃を許すな

第3回定例会（9月）で宮川潤議員が代表質問に立ちました。「核兵器禁止条約の交渉開始に踏み出すよう政府に働きかけるべき」、北星学園大学非常勤講師への悪質な攻撃に対して、「屈してはならないという激励を伝えるべき」と求めました。

上田市長は、平和首長会議として「政府に交渉開始を要請している」、北星学園大学に「屈してはならないとエールを送りたい」とのべました。

アンケートにブラックな実態次々

■「どんなに忙しくても常にワンオペ（職場に従業員が1人だけ）。終電がなくなるのに深夜までシフトを入れられる」（アルバイト/22歳・女性）

■「就業時間が長すぎる（朝6:30～夜中12:00のときも）。給与が安すぎて貯金もたまらず」（正社員/40歳・男性）

ブラック企業根絶！ 正規雇用増やせ！

切実な訴えを議会でとりあげ、ブラック企業根絶、正規雇用の拡大を求めています。「労働者の権利や働くルールが身につけられるよう、労働組合や弁護士による出前講座のような授業を」と求めると、市は「専門家と連携することは有効」とこたえました。

■「就業時間が長すぎる（朝6:30～夜中12:00のときも）。給与が安すぎて貯金もたまらず」（正社員/40歳・男性）

●ホームページからでもできます ● 共産党札幌市議団 jcp-sapporo.jp

ご相談は日本共産党札幌市議団と各市政事務所にて

<p>（中央区） 小形かおり</p> <p>日本共産党札幌市議団 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内 TEL 211-3221/FAX 218-5124</p>	<p>（中央区） 坂本きょう子</p> <p>中央区南5条西10丁目 ☎ 520-2272</p>	<p>（北区） 宮川じゅん</p> <p>北区北23条西3丁目 2-55 ☎ 738-9550</p>	<p>（東区） 伊藤りち子</p> <p>東区東苗穂7条3丁目 6-3 ☎ 783-5466</p>	<p>（白石区） 井上ひさ子</p> <p>白石区平和通3丁目 北5-1 ☎ 864-2580</p>	<p>（手稲区） 井上ひさ子</p> <p>手稲区前田4条11丁目 9-25 ☎ 684-4533</p>
--	--	--	---	--	--

高すぎる国保料の引き下げを！

186項目の切実な願い
市長に予算要望

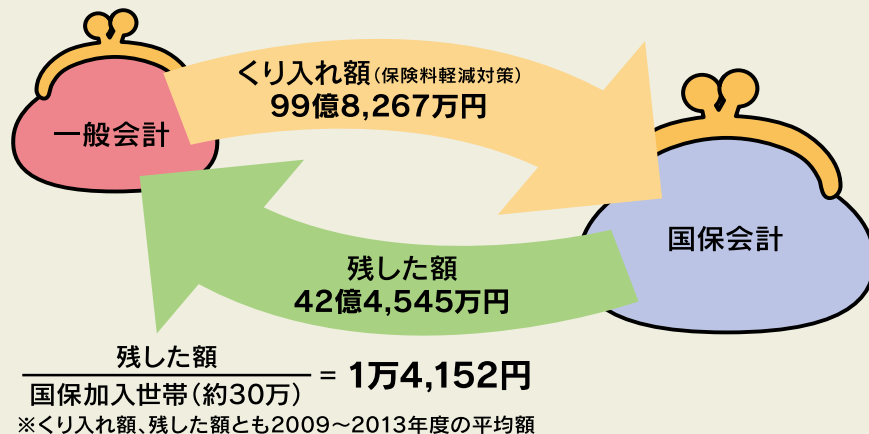
共産党市議団は昨年12月26日、上田市長に2015年度予算への要望書を提出しました。「高すぎる国保料の引き下げ」「特養ホームの増設や介護保険料、利用料の負担軽減」など切実な要望の実現を訴えました。



（左から）紙谷さん、村上さん、田中さん、吉岡さん、池田さん、伊藤議員、長屋さん、坂本議員、佐々木さん、太田さん、井上議員、小形議員、平岡さん、宮川議員

国保料 1世帯1万円引き下げは可能

「加入者の負担感是非常に強い」と市も認める高すぎる国保料。しかし、その軽減のための予算が全額使われずに毎年残されています。共産党市議団は、残した金額はこの5年間で年平均42億4,545万円、加入世帯当たり1万4,152円になることを示し、「議会在承認した予算であり、余さず使えば1世帯1万円の保険料引き下げは可能」と追及しています。



福祉灯油・あったか応援資金の実施を

●市民団体が陳情●
昨年12月5日、市民団体が提出した「福祉灯油・あったか応援資金の実施」「国民健康保険料の引き下げ」を求める陳情が審査されました。切実な訴えがあり、それぞれ継続審査となりました。



要請を受ける（右から）坂本・小形・伊藤市議

札幌市議会
第3回・第4回
定例会報告



集团的自衛権
原発再稼働

安倍暴走ストップ！！ 市長の政治姿勢ただす

第4回定例会（11月～12月）で小形かおり議員が代表質問に立ちました。消費税10%は先送り実施ではなく中止を、集团的自衛権行使の閣議決定は撤回すべき、原発は再稼働すべきではないと、上田市長の政治姿勢をただしました。市長は、集团的自衛権の行使は「認められるものではない」、原発の再稼働は「懸念を抱かざるを得ない」とのべました。

日本共産党
札幌市議団



2015年2・3月号
発行/日本共産党札幌市議団事務局
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内
TEL011-211-3221 FAX011-218-5124
HP: <http://www.jcp-sapporo.jp/>
日本共産党札幌市議団の活動と見解を紹介します。